

取扱説明書

RadiForce® GS521-BL GS521-CL GS521-CLG

モノクロ液晶モニター

重要

ご使用前には必ず使用上の注意、この取扱説明書、セットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

- コンピュータとの接続から使いはじめるまでの基本説明についてはセットアップマニュアルをお読みください。
- 最新の取扱説明書は、当社の Web サイトからダウンロードできます。
<http://www.radiforce.com>



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

また、製品の付属品（ケーブル含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCI の技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

当製品を用いる装置を設計・使用する場合は、IEC60601-1-1 の規格要求に従ってください。

Copyright © 2010 株式会社ナナオ All rights reserved.

- 1.本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
- 2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- 4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Apple、Macintosh、Mac OS は Apple Inc. の登録商標です。

Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

本製品上で表示される文字には、株式会社リコーが制作したビットマップフォント丸ゴシックボールドを使用しています。

DisplayPort アイコン、VESA は Video Electronics Standards Association の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

EIZO、EIZO ロゴ、RadiCS、RadiForce、RadiNET、ScreenManager は株式会社ナナオの日本およびその他の国における登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。



モニターについて

本製品は、MRI や CT、デジタルマンモグラフィなどの医用画像表示用途に適しています。

本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

本製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

製品内部の電気部品の動作が安定するのに、30 分程度かかりますので、モニターの調整は電源を入れて 30 分以上経過してからおこなってください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げ使用されることをおすすめします。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。
(次ページ「[クリーニングのしかた](#)」参照)

画面上に欠点、発光している少数のドットが見られることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、製品本体の欠陥ではありません。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。(液晶パネルを押しただあとが残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。)

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの(ペン先、ピンセット)などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります(結露)。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

クリーニングのしかた

注意点

- 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、消毒薬、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。
-

参考

- 液晶パネル面のクリーニングには ScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします（GS521-CLG には、標準で付属しています）。
-

● 液晶パネル面

- 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

● キャビネット

- 柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- 長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休憩を取ってください。

もくじ

表紙	1	3 - 8. お買い上げ時の設定に戻す	16
モニターについて	3	● ブライトネス調整値をリセットする [モードリセット]	16
もくじ	5	● すべての設定内容をリセットする [オールリセット]	16
第 1 章 はじめに	6	第 4 章 省電力機能について	17
1 - 1. 特長	6	4 - 1. パワーセーブの設定をする [パワーセーブ] ..	17
1 - 2. 操作スイッチ名称	6	4 - 2. 電源ランプの表示を設定する [電源ランプ] ..	17
1 - 3. ユーティリティディスクについて	7	第 5 章 こんなときは	18
● ディスクの内容と概要	7	第 6 章 ご参考に	20
● 「RadiCS LE」または「ScreenManager Pro for Medical」を使用するときは	7	6 - 1. アームを取り付ける	20
1 - 4. 基本操作と機能一覧	8	6 - 2. 2 台のコンピュータを接続する	21
調整メニューの基本操作方法	8	● 入力信号を切り替える	21
機能一覧	9	● 入力信号の切替方法を設定する [入力切替]	22
第 2 章 画面を調整する	10	6 - 3. USB(Universal Serial Bus) の活用について	23
2 - 1. 画像の解像度を設定する	10	● 必要なシステム環境	23
表示解像度	10	● 接続方法 (USB 機能のセットアップ方法)	23
解像度の設定方法	10	6 - 4. モニター情報を表示する	24
● Windows 7 の場合	10	● 信号情報を表示する [入力信号情報]	24
● Windows Vista の場合	10	● モニター情報を表示する [モニター情報]	24
● Windows XP の場合	10	6 - 5. 仕様	25
● Mac OS X の場合	10	6 - 6. 用語集	29
2 - 2. 表示モード (CAL Switch モード) を選ぶ	11		
2 - 3. ブライトネス (明るさ) を調整する [ブライトネス]	11		
第 3 章 モニターの設定をする	12		
3 - 1. 設置方向を設定する [設置方向]	12		
3 - 2. 入力信号の設定をする [信号選択]	13		
● DVI 接続する (Dual Link/Single Link)	13		
● DVI 接続する (SDG/Packed Pixel)	13		
● DisplayPort 接続する	14		
3 - 3. モード選択の有効 / 無効を設定する [モード設定]	14		
3 - 4. 操作スイッチをロックする [操作ロック]	14		
3 - 5. EIZO ログ表示を設定する [起動ロゴ]	15		
3 - 6. 表示言語を設定する [言語]	15		
3 - 7. 調整メニューの表示位置を設定する [メニューポジション]	15		

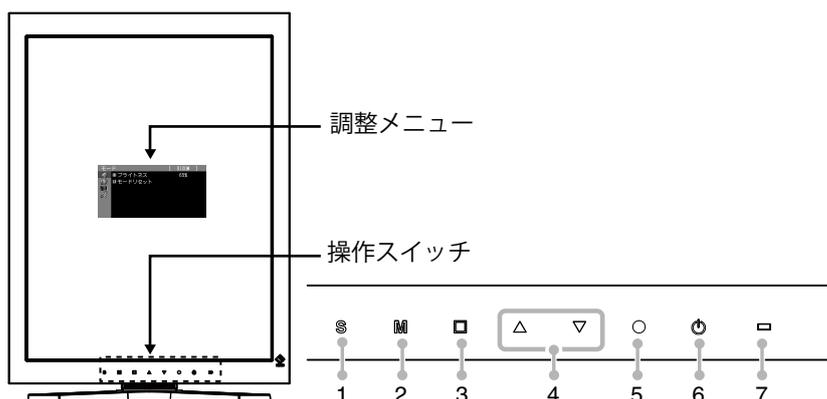
第1章 はじめに

このたびは当社モノクロ液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1 - 1. 特長

- 表示解像度：5M ピクセル（縦表示 2048 × 2560 ドット（H × V））
- 15 メガサブピクセル表示
サブピクセルを独立して制御する Sub-Pixel Drive (SPD) 機能により超高解像度 2048 × 7680 ドットの表示が可能です。15 メガサブピクセル (MsP)、1,500 万画素の表示によって、元画像をよりきめ細かく再現し、輪郭を鮮明に抽出します。
※ 15MsP 表示に対応したアプリケーションが必要です。
※ 15MsP 表示時は最大 10bit 同時表示に対応します。
- DisplayPort 対応（8bit または 10bit に対応、音声は非対応）
- 2 系統信号入力搭載（DVI-D × 1、DisplayPort × 1）
- 最適なキャリブレーションモードを選択できる CAL Switch(キャルスイッチ) 機能搭載
2-2 表示モード（CAL Switch モード）を選ぶ (P.11) 参照
- DICOM (P.29) Part 14 に準拠した画面選択が可能
- キャリブレーションが可能な品質管理ソフトウェア「RadiCS LE(Windows 用)」添付
1-3 ユーティリティディスクについて (P.7) 参照
- マウスやキーボードを使って画面を調整するソフトウェア「ScreenManager Pro for Medical (Windows 用)」添付
1-3 ユーティリティディスクについて (P.7) 参照
- フレーム同期モード対応周波数：24.5 ～ 25.5Hz、49 ～ 51Hz
- 著作権保護技術 HDCP 対応

1 - 2. 操作スイッチ名称



1. S スイッチ
2. M スイッチ
3. □ スイッチ
4. Δ▽ スイッチ
5. ○ スイッチ
6. ⏻ スイッチ
7. 電源ランプ

ランプ状態	動作状態
緑	画面表示
橙	省電力モード
消灯	主電源スイッチ / 電源スイッチオフ

1 - 3. ユーティリティディスクについて

本機には「EIZO LCD ユーティリティディスク」(CD-ROM) が付属しています。ディスクの内容やソフトウェアの概要は、下記を参照してください。

● ディスクの内容と概要

ディスクには、調整用のソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディスク内の Readmeja.txt を参照してください。

内容	概要
Readmeja.txt ファイル	
RadiCS LE (Windows 用)	キャリブレーションをおこない、履歴管理が可能な品質管理ソフトウェアです。(USB ケーブルによるモニターとコンピュータの接続が必要です。) 後述参照
RadiCS Monitor File (Windows 用)	RadiCS をご使用の場合に必要なモニター設定ファイルです。インストール方法については、RadiCS 取扱説明書を参照してください。
ScreenManager Pro for Medical (Windows 用)	モニターの調整をマウスとキーボードを使ってコンピュータからコントロールするユーティリティです。(USB ケーブルによるモニターとコンピュータの接続が必要です。) 後述参照
取扱説明書 (PDF ファイル)	

● 「RadiCS LE」 または 「ScreenManager Pro for Medical」 を使用するときは

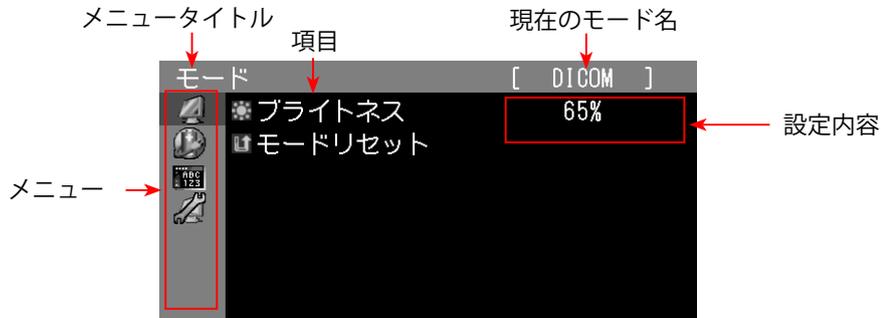
インストール方法、使用方法については、ディスク内の取扱説明書を参照してください。ソフトウェアを使用する場合は、モニターとコンピュータを付属の USB ケーブルで接続してください。詳細は、「6-3 USB(Universal Serial Bus) の活用について」(P.23 参照) を参照してください。

1 - 4. 基本操作と機能一覧

調整メニューの基本操作方法

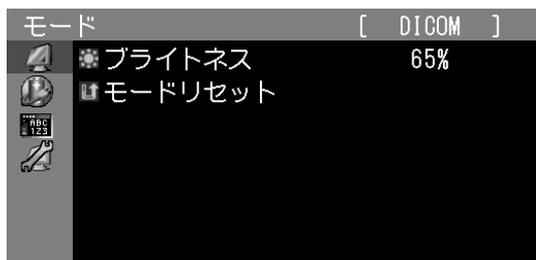
1 調整メニューの表示

○を押し、調整メニューを表示します。

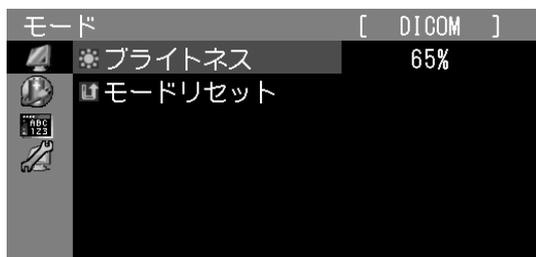


2 調整 / 設定

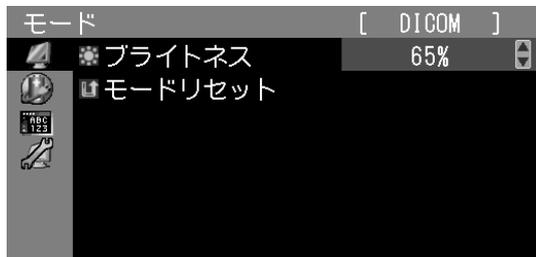
1. △▽で、調整 / 設定したいメニューを選択し、○を押します。



2. △▽で、調整 / 設定したい項目を選択し、○を押します。



3. △▽で、調整 / 設定し、○を押して確定します。



3 終了

□を数回押すと、メニューを終了します。

機能一覧

調整メニューの調整および設定項目一覧表です。

メインメニュー	項目	調整 / 設定内容
モード 	 ブライトネス	「2-3. ブライトネス（明るさ）を調整する」 (P.11)
	 モードリセット	「3-8 お買い上げ時の設定に戻す」 (P.16)
PowerManager 	 パワーセーブ	「4-1. パワーセーブの設定をする」 (P.17)
	 電源ランプ	「4-2. 電源ランプの表示を設定する」 (P.17)
メニュー設定 	 言語選択	「3-6 表示言語を設定する」 (P.15)
	 メニューポジション	「3-7. 調整メニューの表示位置を設定する」 (P.15)
ツール 	 入力切替	「6-2.2 台のコンピュータを接続する」 (P.21)
	 モード設定	「3-3. モード選択の有効 / 無効を設定する」 (P.14)
	 入力信号情報	「6-4. モニター情報を表示する」 (P.24)
	 モニター情報	
	 オールリセット	「3-8 お買い上げ時の設定に戻す」 (P.16)

第2章 画面を調整する

2 - 1. 画像の解像度を設定する

表示解像度

本機の対応解像度については、セットアップマニュアル「表示解像度について」を参照してください。

解像度の設定方法

モニターをコンピュータに接続したときに適切な解像度で表示されない場合、または解像度を変更したい場合は、次の手順で解像度を変更します。

● Windows 7 の場合

1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
2. 表示されるメニューから「個人設定」をクリックします。
3. 「画面の解像度」ダイアログで、モニターを選択します。
4. 「解像度」をクリックして変更したい解像度を選択します。
5. 選択したら、[OK] ボタンをクリックします。
6. 確認のダイアログが表示されるので、[変更を維持する] ボタンをクリックします。

● Windows Vista の場合

1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
2. 表示されるメニューから「個人設定」をクリックします。
3. 「個人設定」ウィンドウで「画面の設定」をクリックします。
4. 「画面の設定」ダイアログで「モニタ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい解像度を選択します。
5. 選択したら、[OK] ボタンをクリックします。
6. 確認のダイアログが表示されるので、[はい] ボタンをクリックします。

● Windows XP の場合

1. デスクトップ上のアイコンがない場所で、マウスの右ボタンをクリックします。
2. 表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
3. 「画面のプロパティ」ダイアログが表示されるので、「設定」タブをクリックし、「ディスプレイ」の「画面の解像度」で解像度を選択します。
4. 選択したら、[OK] ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。

● Mac OS X の場合

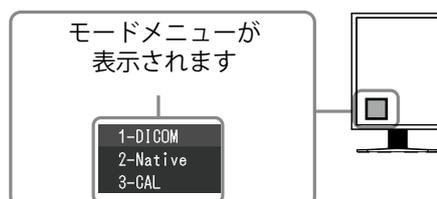
1. 「アップル」メニューの「システム環境設定」をクリックします。
2. 「システム環境設定」ダイアログが表示されるので、「ハードウェア」欄の「ディスプレイ」をクリックします。
3. 表示されたダイアログで「ディスプレイ」タブを選択し、「解像度」の欄から変更したい解像度を選択します。
4. 選択したらすぐに画面が変更されるので、適切な解像度に設定したらウィンドウを閉じます。

2 - 2. 表示モード（CAL Switch モード）を選ぶ

モニターの用途に応じた表示モードに簡単に切り替えることができます。

モードの種類

モード	用途
1-DICOM	DICOM で表示したい場合に選択します。
2-Native	パネル本来の特性で画面を表示したい場合に選択します。
3-CAL	キャリブレーションソフトウェアによる調整状態で表示します。



設定方法

1. **M** を押します。
モードメニューが画面左下に表示されます。
2. **M** を押すたびにモードが順に切り替わり表示されます。
モードメニュー表示中は、**△** または **▽** でモードを切り替えることもできます。



参考

- 調整メニューとモードメニューを同時に表示させることはできません。
- 特定のモードを選択できないようにすることができます。詳細は「3-3. モード選択の有効/無効を設定する」(P.14)を参照してください。

2 - 3. ブライツネス（明るさ）を調整する [ブライツネス]

バックライト（液晶パネル背面の光源）の明るさを変化させて、画面の明るさを調整します。
調整範囲：0～100%

設定方法

1. 調整メニューの<モード>メニューを選択し、**○** を押します。
2. <モード>メニューで<ブライツネス>を選択し、**○** を押します。
3. **△** または **▽** で調整します。
4. 調整が完了したら **○** を押します。

参考

- △▽スイッチで調整することもできます（調整メニューが表示されていない場合）。

第3章 モニターの設定をする

3 - 1. 設置方向を設定する [設置方向]

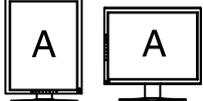
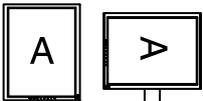
ご使用の環境にあわせて画像の表示方向を変更させる機能です。

注意点

- ・グラフィックスボードの取扱説明書をよくお読みください。
- ・下記の使用環境は、コンピュータの起動に関係なく設定することができます。

設定方法

1. **⏻** を押して、モニターの電源を切ります。
2. **M** を押しながら **⏻** を2秒以上押してモニターの電源を入れます。
オプション設定メニューが表示されます。
3. <オプション設定>メニューより<設置方向>を選択し、**○** を押します。
4. **△** または **▽** で「横置き」/「縦置き (SW)」/「縦置き (HW)」のいずれかを選択し、**○** を押します。

モニター設置方向	表示例
横置き 横型設置時に選択します。	
縦置き (SW) 縦型設置時に選択します。グラフィックスボードのユーティリティソフトを使用して表示画像を90°回転させます。	
縦置き (HW) 縦型設置時に選択します。モニターの機能を使用して表示画像を90°回転させます。	

5. **△** または **▽** で「完了」を選択します。
6. **○** を押します。
オプション設定メニューが閉じます。

3 - 2. 入力信号の設定をする [信号選択]

ご使用の環境に応じた信号を選択することができます。

注意点

- ・表示する場合には、対応のグラフィックスボードが必要です。
- ・グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

● DVI 接続する (Dual Link/Single Link)

設定方法

1. **⏻** を押して、モニターの電源を切ります。
2. **M** を押しながら **⏻** を 2 秒以上押し、モニターの電源を入れます。
オプション設定メニューが表示されます。
3. <オプション設定>メニューより<信号選択>を選択し、**○** を押します。
4. **△** または **▽** で「DVI」を選択し、**○** を押します。
5. 「Signal Format」を選択し、**○** を押します。
6. **△** または **▽** で「Dual Link」または「Single Link」を選択し、**○** を押します。
7. **△** または **▽** で「Sub Pixel Drive」を選択し、**○** を押します。
8. **△** または **▽** で「オン」または「オフ」を選択し、**○** を押します。
9. **□** を 2 回押し、**△** または **▽** で<オプション設定>メニューより「完了」を選択します。
10. **○** を押します。
オプション設定メニューが閉じます。

● DVI 接続する (SDG/Packed Pixel)

設定方法

1. **⏻** を押して、モニターの電源を切ります。
2. **M** を押しながら **⏻** を 2 秒以上押し、モニターの電源を入れます。
オプション設定メニューが表示されます。
3. <オプション設定>メニューより<信号選択>を選択し、**○** を押します。
4. **△** または **▽** で「DVI」を選択し、**○** を押します。
5. 「Signal Format」を選択し、**○** を押します。
6. **△** または **▽** で「SDG」または「Packed Pixel」を選択し、**○** を押します。
7. **△** または **▽** で「Bit」を選択し、**○** を押します。
8. **△** または **▽** で「8bit」または「10bit」(SDG) / 「8/10bit」または「12bit」(Packed Pixel) を選択し、**○** を押します。
9. **△** または **▽** で「Sub Pixel Drive」(SDG: 8bit) を選択し、**○** を押します。
10. **△** または **▽** で「オン」または「オフ」(SDG: 8bit) を選択し、**○** を押します。
11. **□** を 2 回押し、<オプション設定>メニューより **△** または **▽** で「完了」を選択します。
12. **○** を押します。
オプション設定メニューが閉じます。

● DisplayPort 接続する

設定方法

1. **⏻** を押して、モニターの電源を切ります。
2. **M** を押しながら **⏻** を 2 秒以上押してモニターの電源を入れます。
オプション設定メニューが表示されます。
3. <オプション設定>メニューより<信号選択>を選択し、**○** を押します。
4. **△** または **▽** で「DisplayPort」を選択し、**○** を押します。
5. 「Sub Pixel Drive」を選択し、**○** を押します。
6. **△** または **▽** で「オン」または「オフ」を選択し、**○** を押します。
7. **□** を 2 回押し、<オプション設定>メニューより **△** または **▽** で「完了」を選択します。
8. **○** を押します。
オプション設定メニューが閉じます。

3 - 3. モード選択の有効 / 無効を設定する [モード設定]

モードを選択するときに、設定したモードだけを選択することができます。
表示するモードが限定されている場合や、表示状態をむやみに変更したくない場合にご利用ください。

設定方法

1. 調整メニューの<ツール>メニューを選択し、**○** を押します。
2. <ツール>メニューで<モード設定>を選択し、**○** を押します。
3. **△** または **▽** で設定を変更するモードを選択し、**○** を押します。
4. **△** または **▽** で「オン」または「オフ」を選択します。
5. 設定が完了したら **○** を押します。

注意

- ・すべてのモードを無効にすることはできません。1つ以上のモードを「オン」に設定してください。

3 - 4. 操作スイッチをロックする [操作ロック]

調整 / 設定した状態を変更できないようにします。

設定方法

1. **⏻** を押して、モニターの電源を切ります。
2. **M** を押しながら **⏻** を 2 秒以上押してモニターの電源を入れます。
オプション設定メニューが表示されます。
3. <オプション設定>メニューより<操作ロック>を選択し、**○** を押します。
4. **△** または **▽** で「オフ」/「メニュー」/「オール」のいずれかを選択し、**○** を押します。

設定項目	ロックできるスイッチ
オフ (初期設定)	なし (全てのスイッチが有効)
メニュー	○ スイッチ △ ▽ スイッチ
オール	⏻ スイッチを除く全てのスイッチ

5. **△** または **▽** で「完了」を選択します。
6. **○** を押します。
オプション設定メニューが閉じます。

3 - 5. EIZO ロゴ表示を設定する [起動ロゴ]

EIZO ロゴの表示 / 非表示の切り替えができます。

設定方法

1. **⏻** を押して、モニターの電源を切ります。
2. **M** を押しながら **⏻** を 2 秒以上押してモニターの電源を入れます。
オプション設定メニューが表示されます。
3. <オプション設定>メニューより<起動ロゴ>を選択し、**○** を押します。
4. **△** または **▽** で「オン」または「オフ」を選択し、**○** を押します。
5. **△** または **▽** で「完了」を選択します。
6. **○** を押します。
オプション設定メニューが閉じます。

3 - 6. 表示言語を設定する [言語選択]

調整メニューやメッセージの表示言語が選択できます。

選択できる言語

英語 / ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / スウェーデン語 / 日本語 / 中国語 (簡体) / 中国語 (繁体)

設定方法

1. 調整メニューの<メニュー設定>メニューを選択し、**○** を押します。
2. <メニュー設定>メニューで<言語選択>を選択し、**○** を押します。
3. **△** または **▽** で言語を選択します。
4. 設定が完了したら **○** を押します。

3-7. 調整メニューの表示位置を設定する [メニューポジション]

調整メニューの表示位置を移動できます。

設定方法

1. 調整メニューの<メニュー設定>メニューを選択し、**○** を押します。
2. <メニュー設定>メニューで<メニューポジション>を選択し、**○** を押します。
3. **△** または **▽** で位置を選択します。
4. 設定が完了したら **○** を押します。

3 - 8. お買い上げ時の設定に戻す

リセットには、ブライトネス調整値のみを工場出荷状態に戻すモードリセットと、オプション設定を除くすべての設定内容を工場出荷状態に戻すオールリセットの2種類があります。

注意点

- リセット実行後は、リセット前の状態に戻すことはできません。

参考

- 初期値については、「主な初期設定（工場出荷設定）値」をご覧ください。

● ブライトネス調整値をリセットする [モードリセット]

現在選択しているモードのブライトネス調整値のみを初期状態（工場出荷状態）に戻します。

設定方法

- 調整メニューの<モード>メニューを選択し、○ を押します。
- <モード>メニューで<モードリセット>を選択し、○ を押します。
- △ または ▽ で「実行」を選択します。
- を押します。

調整値が初期状態になります。

● すべての設定内容をリセットする [オールリセット]

オプション設定を除く、すべての設定内容を初期状態（工場出荷状態）に戻します。

参考

- <オプション設定>メニューの<起動ロゴ>、<操作ロック>、<信号選択>、<設置方向>は初期状態には戻りません。

設定方法

- 調整メニューの<ツール>メニューを選択し、○ を押します。
- <ツール>メニューで<オールリセット>を選択し、○ を押します。
- △ または ▽ で「実行」を選択します。
- を押します。

オプション設定を除く、すべての設定内容が初期状態になります。

第4章 省電力機能について

4 - 1. パワーセーブの設定をする [パワーセーブ]

コンピュータの状態と連動してモニターを省電力モードにする / しないの切り替えができます。省電力モードに移行すると画面を非表示にします。

注意点

- ・ 主電源スイッチをオフにするか、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- ・ モニターが省電力モードの場合、またモニターの電源スイッチをオフにしても、USBポート（アップストリームおよびダウンストリーム）に接続されている機器が動作します。そのためモニターの消費電力は、省電力モードであっても接続される機器によって変化します。

各信号入力に対し、以下の規格に準拠しています。

	信号入力	規格
デジタル信号	DVI	DVI DMPM
	DisplayPort	DisplayPort Standard V1.1a

設定方法

1. 調整メニューの< PowerManager >メニューを選択し、○を押します。
2. < PowerManager >メニューで< パワーセーブ >を選択し、○を押します。
3. △ または ▽ で「オン」または「オフ」を選択します。
4. 設定が完了したら○を押します。

省電力の流れ

コンピュータの設定に連動し省電力モードに入ります。

コンピュータの状態		モニターの状態	電源ランプ
オン		オペレーションモード	緑
省電力モード	スタンバイ サスペンド オフ	省電力モード	橙

4 - 2. 電源ランプの表示を設定する [電源ランプ]

画面表示時の電源ランプ（緑）の輝度を設定することができます（初期設定では、電源ランプは電源を入れたときに点灯し、4に設定されています）。

設定方法

1. 調整メニューの< PowerManager >メニューを選択し、○を押します。
2. < PowerManager >メニューで< 電源ランプ >を選択し、○を押します。
3. △ または ▽ で電源ランプの明るさを「オフ」または1～7の範囲から好みに応じて選択します。
4. 設定が完了したら○を押します。

第5章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

- 画面が表示されない場合 → 項目 1、2 を参照してください。
- 画面に関する症状 → 項目 3～7 を参照してください。
- その他の症状 → 項目 8～10 を参照してください。

症 状	原因と対処方法
1. 画面が表示されない <ul style="list-style-type: none"> • 電源ランプが点灯しない 	<ul style="list-style-type: none"> • 電源コードは正しく差し込まれていますか。 • 主電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。 • 主電源を入れてください。 • ϕ を押してください。
<ul style="list-style-type: none"> • 電源ランプが点灯：緑色 • 電源ランプが点灯：橙色 	<ul style="list-style-type: none"> • S で入力信号を切り替えてみてください。 • マウス、キーボードを操作してみてください。 • コンピュータの電源は入っていますか。
2. 以下のようなメッセージが表示される <ul style="list-style-type: none"> • 信号が入力されていない場合の表示です。 	<p>この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • コンピュータによっては電源オン時に信号がすぐに出られないため、左のような画面が表示されることがあります。 • コンピュータの電源は入っていますか。 • 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 • S で入力信号を切り替えてみてください。
<ul style="list-style-type: none"> • 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。 • 例： 	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータの設定が、本機で表示できる解像度、垂直周波数になっていますか。(セットアップマニュアル「表示解像度について」参照) • コンピュータを再起動してみてください。 • グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。 <p>fD: ドットクロック fH: 水平周波数 fV: 垂直周波数</p>
3. 画面が明るすぎる / 暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> • <ブライツネス>を調整してください (LCD モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイゾーサポートにご相談ください)。
4. 文字がぼやけて見える	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータの設定が、本機で表示できる解像度、垂直周波数になっていますか。(セットアップマニュアル「表示解像度について」参照)
5. 残像が現れる	<ul style="list-style-type: none"> • この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。 • 長時間同じ画像を表示する場合は、コンピュータのスクリーンセーバーまたはパワーセーブ機能を使用してください。

症 状	原因と対処方法
6. 画面上に干渉縞が見られる / パネルを押したあとが消えない	<ul style="list-style-type: none"> 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
7. 画面にノイズがあらわれる	<ul style="list-style-type: none"> HDCP 方式の信号を入力した場合、正常な画面がすぐに表示されないことがあります。
8. 調整メニューが表示できない	<ul style="list-style-type: none"> 操作スイッチのロックが機能していないか確認してみてください (P.14 参照)。
9. モードメニューが表示できない	<ul style="list-style-type: none"> 操作スイッチのロックが機能していないか確認してみてください (P.14 参照)。
10. USB ケーブルで接続したモニターが認識されない / モニターに接続している USB 周辺機器が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。(P.23 参照) 別の USB ポートに差し替えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は、エイゾーサポートにご相談ください (詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください)。 コンピュータを再起動してみてください。 直接コンピュータと周辺機器を接続してみて、周辺機器が正しく動作した場合は、お買い求めの販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。 ご使用のコンピュータおよび OS が USB に対応しているかご確認ください (各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください)。 Windows をご使用の場合、コンピュータに搭載されている BIOS の USB に関する設定をご確認ください (詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください)。

第 6 章 ご参考に

6 - 1. アームを取り付ける

本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（または他のスタンド）に取り付けることが可能になります。アームまたはスタンドは当社オプション品をご利用ください。

注意点

- ・ 取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- ・ 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA 規格準拠のものをお選びください。
 - 取付部のネジ穴間隔：100mm × 100mm
 - プレート部の厚み：2.6mm
 - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- ・ アームまたはスタンドを使用する場合は、以下の範囲（チルト角）で使用してください。
 - 上 45° 下 45°（横表示時、および反時計回り 90° に縦表示時）
- ・ ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。
- ・ 取り外したスタンドを昇降させないでください。モニター本体を取り付けていない状態でスタンドを昇降させると、けがや故障の原因となります。
- ・ モニターおよびアームまたはスタンドは重量があります。落としたりするとけがや故障の原因になります。

[取付方法]

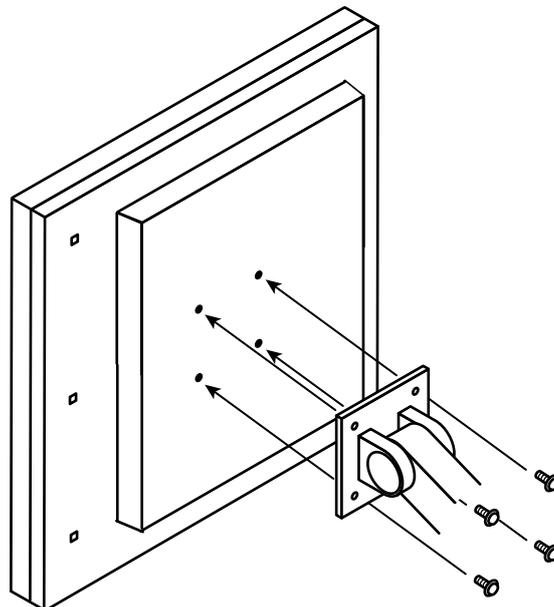
1 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。

2 スタンド部分を取り外します。

別途ドライバを準備ください。ドライバを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ 4 箇所を取り外します。

3 モニターをアームまたはスタンドに取り付けます。

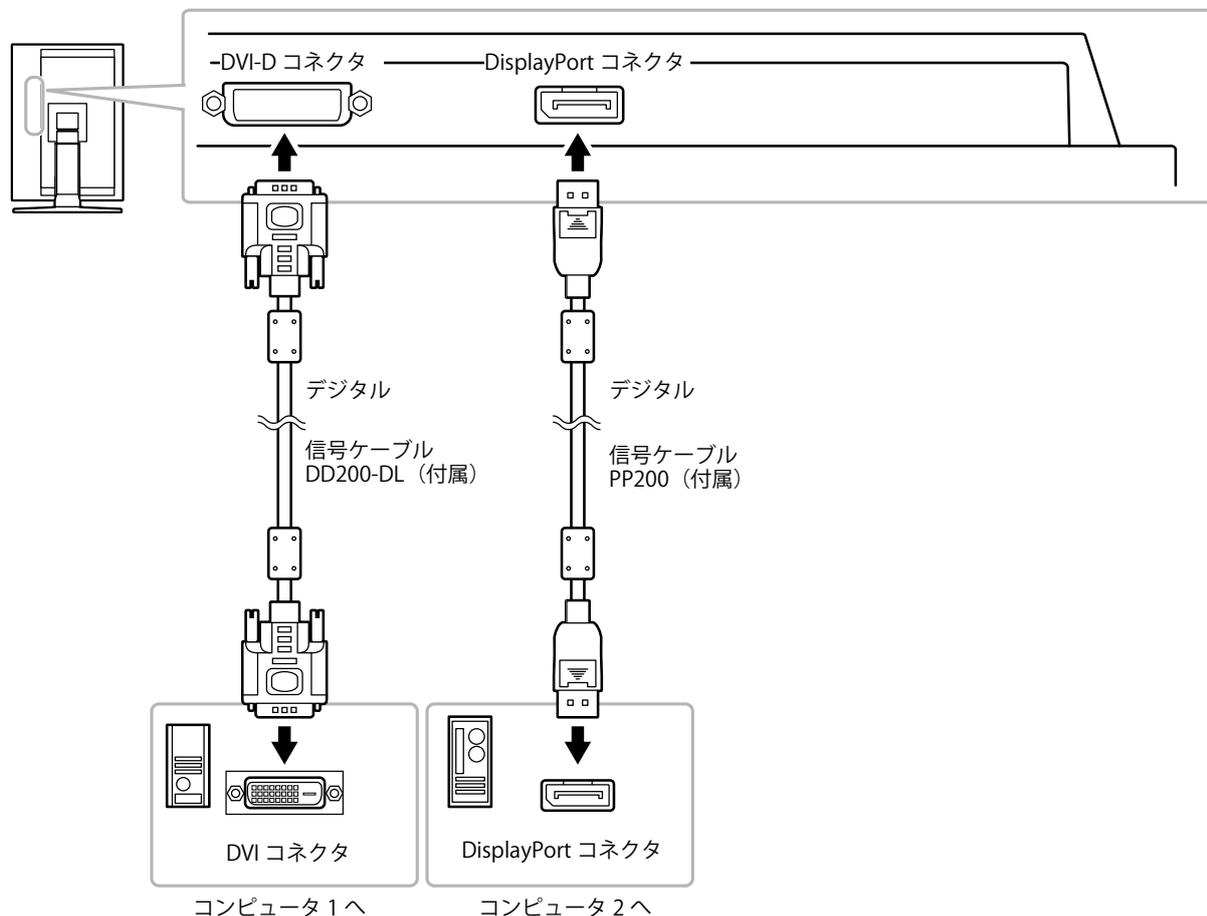
アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のネジを使って取り付けます。



6 - 2.2 台のコンピュータを接続する

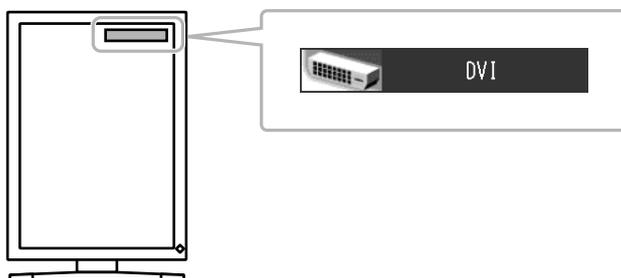
本機は、背面の DVI-D、DisplayPort コネクタに 2 台のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

接続例



● 入力信号を切り替える

s を押すたびに入力信号が切り替わります。
画面右上に選択された入力ポート名が表示されます。



● 入力信号の切替方法を設定する [入力切替]

設定	機 能
オート	コンピュータ信号が入力されているコネクタを自動的に判別して画面を表示します。コンピュータの電源が切れたり、省電力モードに入ると自動的に、他の信号を表示します。
マニュアル	表示中のコンピュータの信号のみを検知します。操作スイッチの S で表示させたい入力信号を選択してください。

設定方法

1. 調整メニューの<ツール>メニューを選択し、○を押します。
2. <ツール>メニューで<入力切替>を選択し、○を押します。
<入力切替>メニューが表示されます。
3. △ または ▽ で「オート」または「マニュアル」を選択します。
4. 設定が完了したら○を押します。

注意

- ・「オート」が選択されている場合は、すべてのコンピュータが省電力モードに入っている場合のみモニターの省電力機能が動作します。

6 - 3. USB(Universal Serial Bus) の活用について

本機は USB 規格に対応しているハブを搭載しています。USB 対応のコンピュータまたは他の USB ハブに接続することにより、本機が USB ハブとして機能し、USB に対応している周辺機器と接続できます。

● 必要なシステム環境

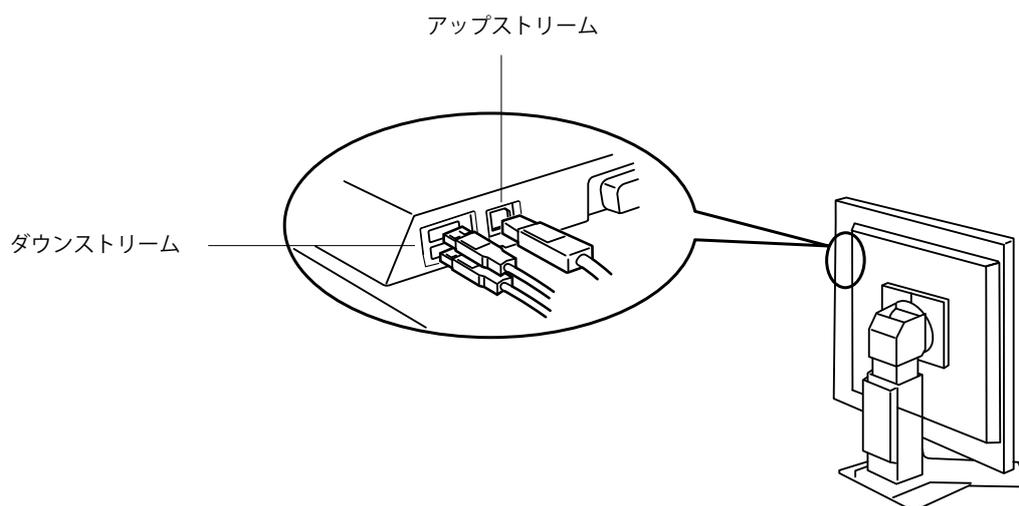
1. USB ポートを搭載したコンピュータ、あるいは USB 対応のコンピュータに接続している他の USB ハブ
2. Windows 2000/XP/Vista/7 または Mac OS 9.2.2 および Mac OS X 10.2 以降
3. EIZO USB ケーブル (MD-C93)

■ 注意点

- 使用するコンピュータ、OS および周辺機器によっては動作しない場合があります。各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。
- モニターが省電力モードの場合、またはモニターの電源スイッチがオフの場合、USB ポート (アップストリームおよびダウンストリーム) に接続されている機器が動作します。そのためモニターの消費電力は、省電力モードであっても接続される機器によって変化します。
- 主電源スイッチがオフの場合は、USB ポートに接続されている機器は動作しません。

● 接続方法 (USB 機能のセットアップ方法)

1. はじめにコンピュータとモニターを信号ケーブルで接続し、コンピュータを起動しておきます。
2. USB 対応のコンピュータ (あるいは他の USB ハブ) のダウンストリームとモニターのアップストリームを USB ケーブルで接続します。
USB ケーブルの接続により自動的に USB のハブ機能がセットアップされます。
3. USB 対応の周辺機器をモニターの USB ポート (ダウンストリーム) に接続します。



6 - 4. モニター情報を表示する

● 信号情報を表示する [入力信号情報]

現在表示している入力信号の情報を表示します。

設定方法

1. 調整メニューの<ツール>メニューを選択し、 を押します。
2. <ツール>メニューで<入力信号情報>を選択し、 を押します。
信号情報画面が表示されます。

(例)

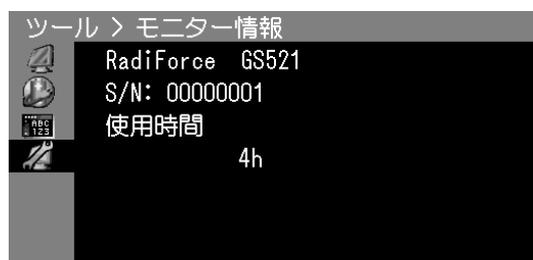


● モニター情報を表示する [モニター情報]

本機に関する情報を表示します。

設定方法

1. 調整メニューの<ツール>メニューを選択し、 を押します。
2. <ツール>メニューで<モニター情報>を選択し、 を押します。
モニター情報画面が表示されます。



注意点

- 工場検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

6 - 5.仕様

液晶パネル	サイズ	54cm (21.3) 型 モノクロ TFT
	表面処理 (GS521-CL/BL)	アンチグレア
	表面処理 (GS521-CLG)	グレア
	表面硬度	3H
	視野角	視野角：左右 170°、上下 170° (CR ≥ 10)
	ドットピッチ	0.165mm
	応答速度	約 50ms
水平走査周波数		31 ~ 135kHz
垂直走査周波数		19 ~ 61Hz (VGA TEXT 時：69 ~ 71Hz、QSXGA 時：19 ~ 51Hz)
解像度		5M ピクセル (縦型設置時 2048 x 2560 ドット (H x V))、 15M サブピクセル (縦型設置時 2048 x 7680 ドット (H x V)) ([Sub Pixel Drive]：「オン」設定時)
ドットクロック (最大)		290MHz
グレイスケール		13,711 階調中 4,096 階調同時表示 (12bit 信号入力時、[Sub Pixel Drive]：「オフ」設定時) 3,571 階調中、1,024 階調同時表示 (10bit 信号入力時、[Sub Pixel Drive]：「オン」設定時)
推奨輝度		500cd/m ² (ブライトネス約 65%)
表示サイズ (水平×垂直)		337.9mm × 422.4mm
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz、1.1 A
消費電力	画面表示時	100 W 以下 (USB 機器接続時) 90 W 以下 (USB 機器非接続時)
	省電力モード時	1.0 W 以下 (DVI-D 1 系統入力時、USB 機器非接続時、 [入力信号]：「マニュアル」設定時)
	電源スイッチオフ時	0.8 W 以下 (USB 機器非接続時)
	主電源スイッチオフ時	0W
信号入力コネクタ		DVI-D コネクタ (HDCP 対応) × 1
		DisplayPort コネクタ (Standard V1.1a 準拠、HDCP 対応)
デジタル (DVI) 信号伝送方式		TMDS (Single Link/Dual Link)
プラグ&プレイ機能		デジタル (DVI-D) 信号入力時：VESA DDC 2B/EDID structure 1.3 デジタル (DisplayPort) 信号入力時：VESA DisplayPort/EDID structure 1.4
寸法	本体	388.0mm (幅) × 512.5 ~ 594.5mm (高さ) × 208.5mm (奥行き)
	本体 (スタンドなし)	388.0mm (幅) × 480mm (高さ) × 88mm (奥行き)
質量	本体	約 10.1kg
	本体 (スタンドなし)	約 7.1kg
可動範囲	ハイトアジャスタブル スタンド	チルト角度：上 40° 下 0° スイーベル角度：右 35° 左 35° 昇降：82mm ローテーション：90° (反時計回り)

環境条件	温度	動作温度範囲：0℃～35℃ 輸送および保存温度範囲：-20℃～60℃
	湿度	動作湿度範囲：20%～80% R.H. (非結露状態) 輸送および保存湿度範囲：10%～80% R.H. (非結露状態)
	気圧	動作気圧範囲：700hPa～1060hPa 輸送および保存気圧範囲：200hPa～1060hPa
USB	規格	USB Specification Revision 2.0 準拠
	ポート	アップストリーム×1、ダウンストリーム×2
	通信速度	480Mbps (ハイスピード)、12Mbps (フルスピード)、 1.5Mbps (ロースピード)
	供給電源	ダウンストリーム：最大500mA/1ポート

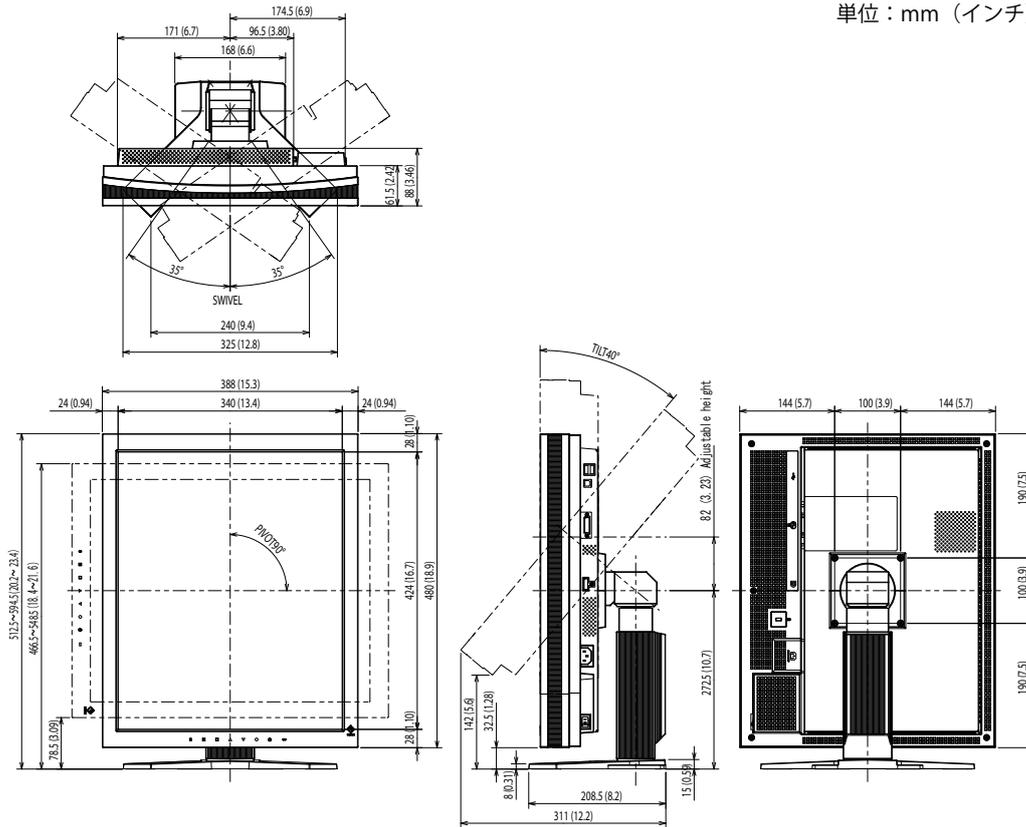
主な初期設定（工場出荷設定）値

CAL Switch モード	1-DICOM
パワーセーブ	オン
入力切替	オート
起動ロゴ	オフ
メニューポジション	中央
言語選択	日本語
信号選択*	Packed Pixel 8/10bit
設置方向*	縦置き (SW)

※<オールリセット> (P.16) を実行しても初期設定値には戻りません。設定方法は「3-2. 入力信号の設定をする」(P.13)、
「3-1. 設置方向を設定する」(P.12) を参照してください。

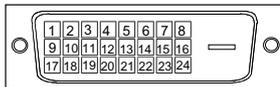
外観寸法

単位：mm（インチ）



入力信号接続

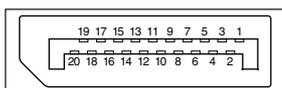
- DVI-D コネクタ



ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	T.M.D.S. Data 2-	9	T.M.D.S. Data1-	17	T.M.D.S. Data0-
2	T.M.D.S. Data 2+	10	T.M.D.S. Data1+	18	T.M.D.S. Data0+
3	T.M.D.S. Data2/4 Shield	11	T.M.D.S. Data1/3 Shield	19	T.M.D.S. Data0/5 Shield
4	T.M.D.S. Data 4-	12	T.M.D.S. Data 3-	20	T.M.D.S. Data 5-
5	T.M.D.S. Data 4+	13	T.M.D.S. Data 3+	21	T.M.D.S. Data 5+
6	DDC Clock (SCL)	14	+5V Power	22	T.M.D.S. Clock shield
7	DDC Data (SDA)	15	Ground (return for +5V, Hsync and Vsync)	23	T.M.D.S. Clock+
8	NC*	16	Hot Plug Detect	24	T.M.D.S. Clock-

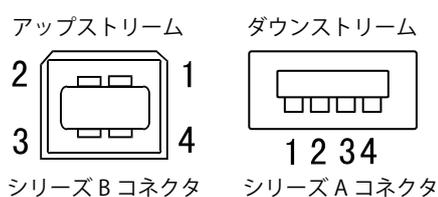
(*NC: No Connection)

• DisplayPort コネクタ



ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	ML Lane3-	8	Ground	15	AUX CH+
2	Ground	9	ML Lane1+	16	Ground
3	ML Lane3+	10	ML Lane0-	17	AUX CH-
4	ML Lane2-	11	Ground	18	Hot Plug Detect
5	Ground	12	ML Lane0+	19	Return
6	ML Lane2+	13	CONFIG1	20	DP PWR
7	ML Lane1-	14	CONFIG2		

• USB ポート



接点番号	信号名	備考
1	VCC	ケーブル電源
2	- Data	シリアルデータ
3	+ Data	シリアルデータ
4	Ground	ケーブルグランド

別売オプション品

保護パネル	EIZO 「RP-901」
アーム、スタンド	EIZO 「LS-HM1-D」：デュアルライトアジャスタブルスタンド EIZO 「LA-131-D」：フレキシブルアーム EIZO 「LA-030-W」：壁掛けアーム EIZO 「LA-011-W」：壁掛けアーム
キャリブレーションキット	EIZO 「RadiCS UX1」 Ver.3.4.0 以降 EIZO 「Clip-On Swing Sensor G1」 EIZO 「Clip-On Swing Sensor G2」
ネットワーク QC 管理ソフトウェア	EIZO 「RadiNET Pro」 Ver.3.4.0 以降 EIZO 「RadiNET Pro Lite」 Ver.3.4.0 以降
クリーニングキット	EIZO 「ScreenCleaner」

最新の対応グラフィックスボード情報は当社の Web サイト (<http://www.radiforce.com>) を参照してください。

6 - 6. 用語集

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本機種の場合は横 2048 個、縦 2560 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため 2048 × 2560（縦型設置時）、2560 × 2048（横型設置時）の解像度であれば、画像は画面いっぱい（1 対 1）に表示されます。

DICOM (Digital Imaging and Communication in Medicine)

米国放射線学会（American College of Radiology）と北米電子機器工業会（National Electric Manufacturers Association）が開発した医用画像と通信の標準規格です。DICOM に準拠した機器を相互接続することにより、画像検査情報や画像データの伝送が可能になります。DICOM Part 14 は DICOM 規格の中でデジタル医用画像の視覚的解釈を統一し、グレースケールイメージの表示について規格化したものです。

DisplayPort

VESA によって策定された、デジタルディスプレイ装置のためのデジタルインターフェースの規格です。DisplayPort では RGB それぞれ最大 16bit の映像信号を送信でき、また音声信号も送信することができます。（本機では映像信号は 8bit または 10bit に対応していますが、音声信号は非対応です。）

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル/アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの省電力機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON（オペレーションモード）と Active Off（省電力モード）が必須となっています。

HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection)

映像や音楽などのデジタルコンテンツの保護を目的に開発された、信号の暗号化方式。DVI 端子を経由して送信されるデジタルコンテンツを出力側で暗号化し入力側で復号化することによりコンテンツを安全に伝送できます。出力側と入力側の双方の機器が HDCP 対応していないと、コンテンツを再生できない仕組みになっています。

TMDS (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

关于电子信息产品污染控制标识



本标识根据「电子信息产品污染控制管理办法」，适用于在中华人民共和国销售的电子信息产品。标识中央的数字为环保使用期限的年数。只要您遵守该产品相关的安全及使用注意事项，在自制造日起算的年限内，不会产生对环境污染或人体及财产的影响。上述标识粘贴在机器背面。

• 有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板	×	○	○	○	○	○
机箱	○	○	○	○	○	○
液晶显示器	×	×	○	○	○	○
其他	×	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。
×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。
(企业可在此处，根据实际情况对上表中打“×”的技术原因进行进一步说明)



株式会社ナナオ

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.radiforce.com>

第 4 版 2010 年 8 月

03V23061D2
(U.M-GS521)